

教育開発セミナー 2010

大学生の学びと成長

— 基礎から応用へ 基本から個性へ —

講師：溝上慎一氏

京都大学高等教育研究開発推進センター准教授(教育学博士)
著書に『現代青年期の心理学』(有斐閣)、『現代大学生論』(NHKブックス)、『大学生の学び・入門-大学での勉強は役に立つ!』(有斐閣アルマ)、『大学生の自己と生き方』(ナカニシヤ出版)など。

講演題目：『基礎基本から応用個性へと発展させる学生の学びと成長』

全国大学生調査の結果によれば、大学教育を通して成長を実感する学生は、教室外での学習や読書、積極的な課外活動・対人関係が豊かである。この視点にもとづけば、基礎科目や積み上げ学習が中心となる専門職学部・学科の学生には、与えられる学習からどこまで自主的に学習や活動、対人関係を広げられるかが課題となる。国家試験や資格取得を目指す専門職に直結した学部・学科等の学生の学びと成長について、現代における学生の気質の変化や自己形成・キャリア形成の視点も交えながら議論を行いたい。

平成22年 **11月12日** (金)

16:00~18:00(15:40開場)

中央講義棟C-1講義室

主催：大学教育開発センター
共催：薬学部FD委員会